

社会保障審議会生活困窮者自立支援及び生活保護部会(第17回)

令和4年7月 29 日

資料5

「生活保護世帯における高校生等に対する若者自立支援について」

認定特定非営利活動法人育て上げネット執行役員

キャリアコンサルタント 井村 良英

(これまでの支援歴)

- ・ 内閣府令和3、4年度「子供・若者支援地域ネットワーク強化推進事業」「子ども・若者総合相談センター強化推進事業」アドバイザー
- ・ 厚生労働省事業たちかわ若者サポートステーション事業責任者など
- ・ 令和4年度は東京都内の10の高校で高校生のキャリアプランナーをつとめ毎日多くの課題を持つ高校生の進路相談に応じている。
- ・ 若者支援歴23年。

(高校進学決定時の情報保障について)

すべての中学生に、例えば高校進学決定時に「生活保護世帯の子どもの39.9%が大学や専門学校等に進学をしている・できる」という事実など、ケースワーカーから直接進路情報について当事者が理解できるように伝わる取組や体制ができることを希望します。

(高校卒業後の支援について)

高卒就職者も、大学等進学者と同様、新生活を一人暮らしではじめることができます。新生活立ち上げに向けた費用を支援することが望ましい高卒就職者についても大学等進学者と同等の金銭的な支援が得られることを希望します。

(中学、高校生への必要な支援について)

世帯自立の観点からだけでなく、若者自立の観点からも制度について検討・運用していくただけることを希望します。若者支援では「意欲はやすらぎから生まれる」という言葉があります。子どもとの関わり方としては、まず安心を届ける支援が望ましいと考えます。

また、そのうえで、急激な社会変化・人生 100 年時代の中、生徒としても職業人としても主体的に学び続けることが求められる背景を踏まえて、中学・高校生への支援を考えいく必要を現場では感じています。

* 認定特定非営利活動法人育て上げネットについて

若者の「働く」と「働き続ける」を応援します。

<https://www.sodateage.net/>

(活動紹介記事)

- ・ 『厚生労働』(2021 年 1 月号) 支援・被支援の関係ではなく、「つながり」を増やしていく

https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou_kouhou/kouhou_shuppan/magazine/202101_00002.html

- ・ クローズアップ現代 (2021 年 5 月 12 日) ルポ少年院～少年の更生現場で何が？～

<https://www.nhk.or.jp/gendai/articles/4543/>